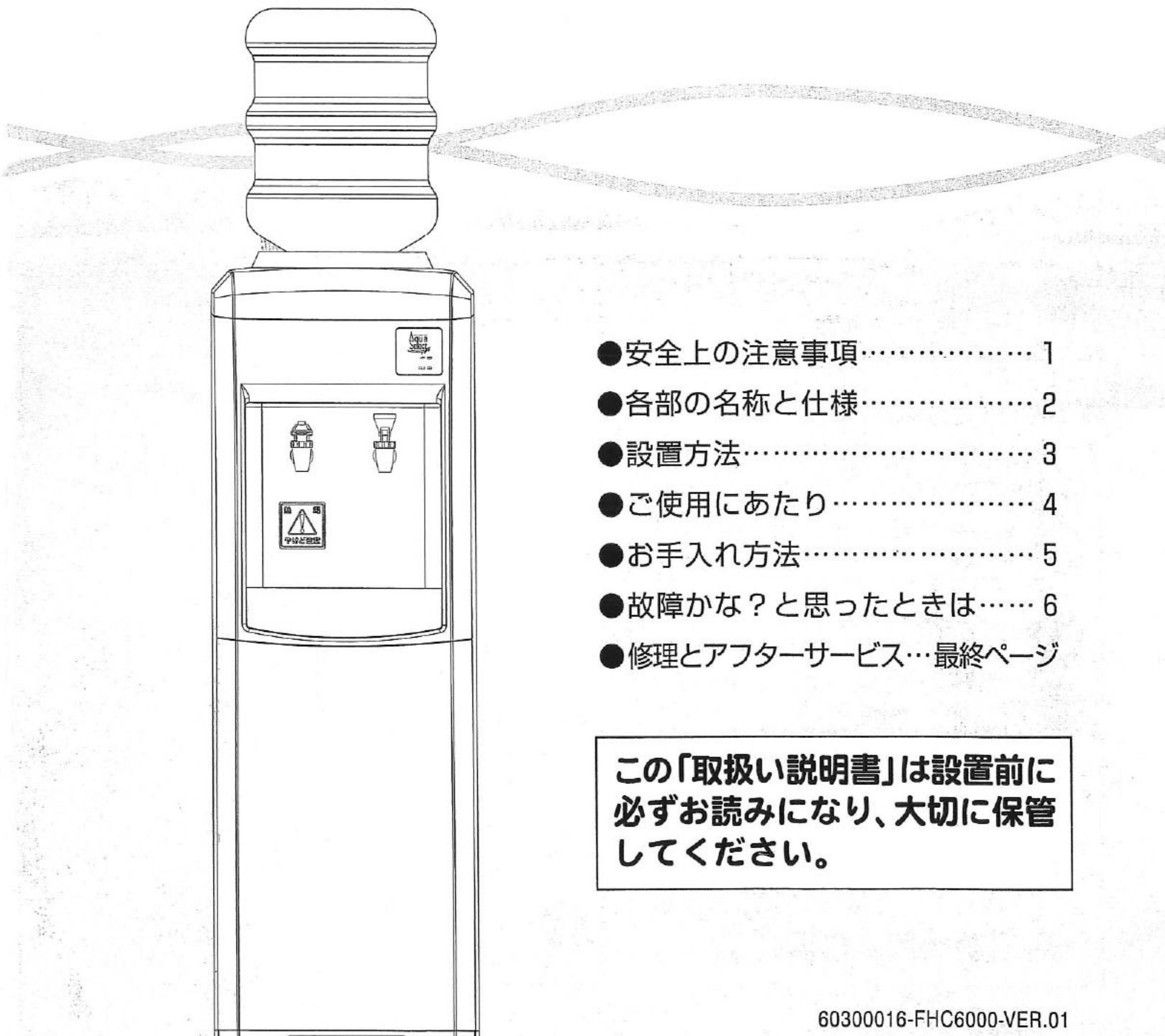




ウォーターディスペンサー 取扱い説明書

床置型 FHC-6000



- 安全上の注意事項…………… 1
- 各部の名称と仕様…………… 2
- 設置方法…………… 3
- ご使用にあたり…………… 4
- お手入れ方法…………… 5
- 故障かな？と思ったときは… 6
- 修理とアフターサービス…最終ページ

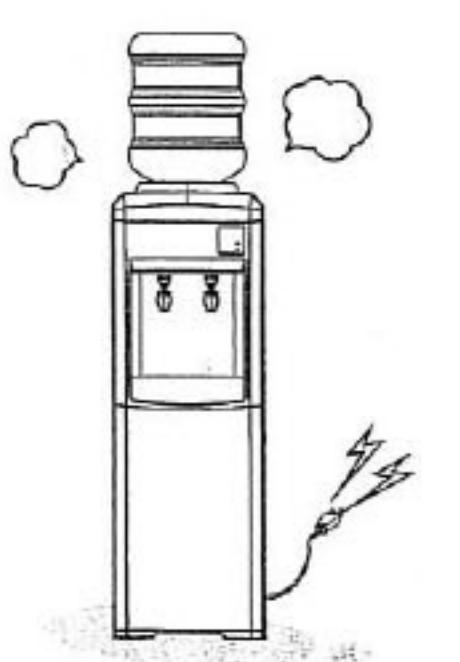
この「取扱い説明書」は設置前に
必ずお読みになり、大切に保管
してください。

修理とアフターサービス

電源プラグを抜いてお買い上げの販売店、又は代理店に
ご連絡ください。

●修理を依頼される時は次の事項をお知らせください●

- (1) お名前(会社名)及びご住所
- (2) 担当者さまへのご連絡先
- (3) 不具合内容の詳細

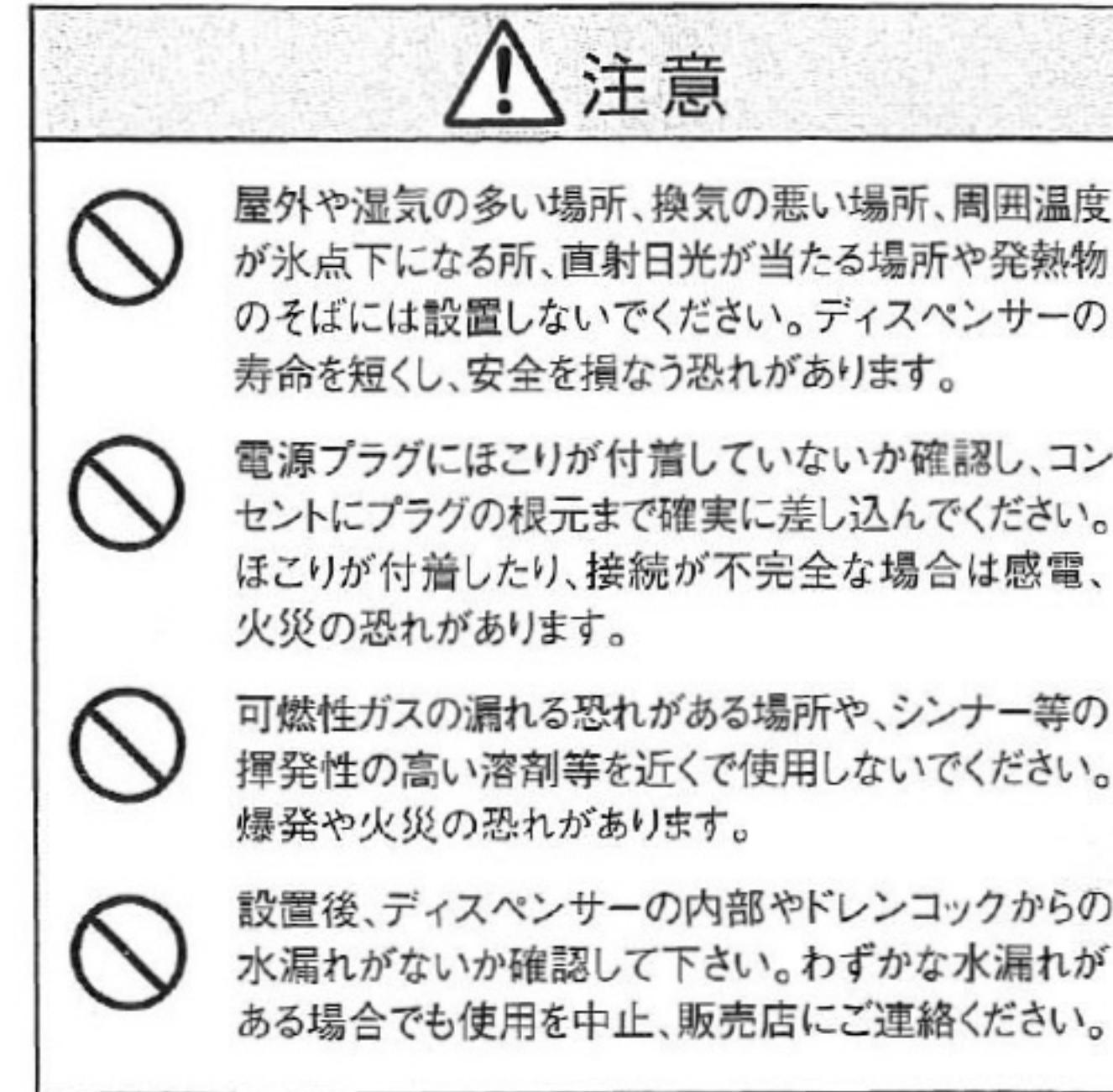
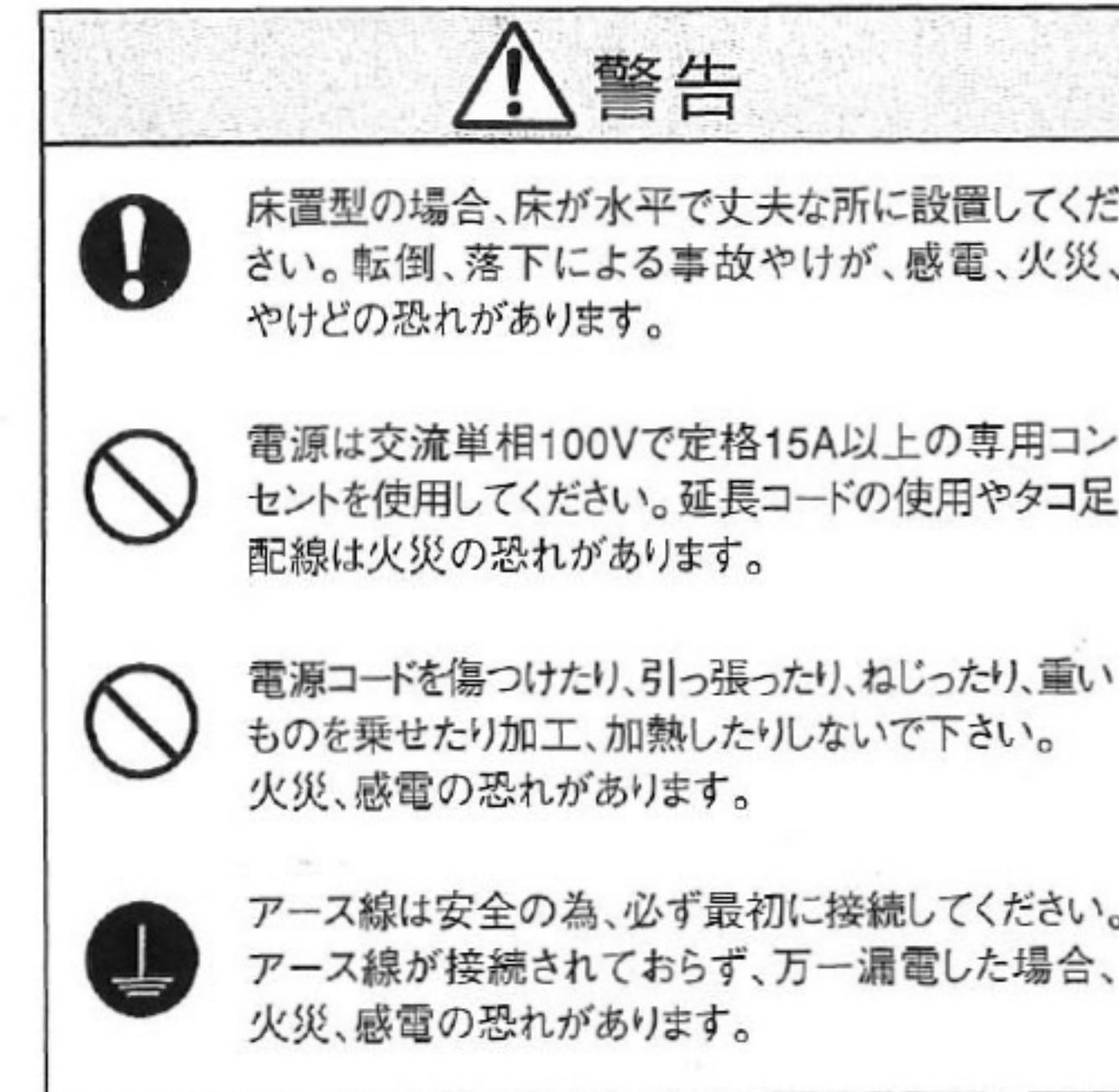


1.安全上の注意事項

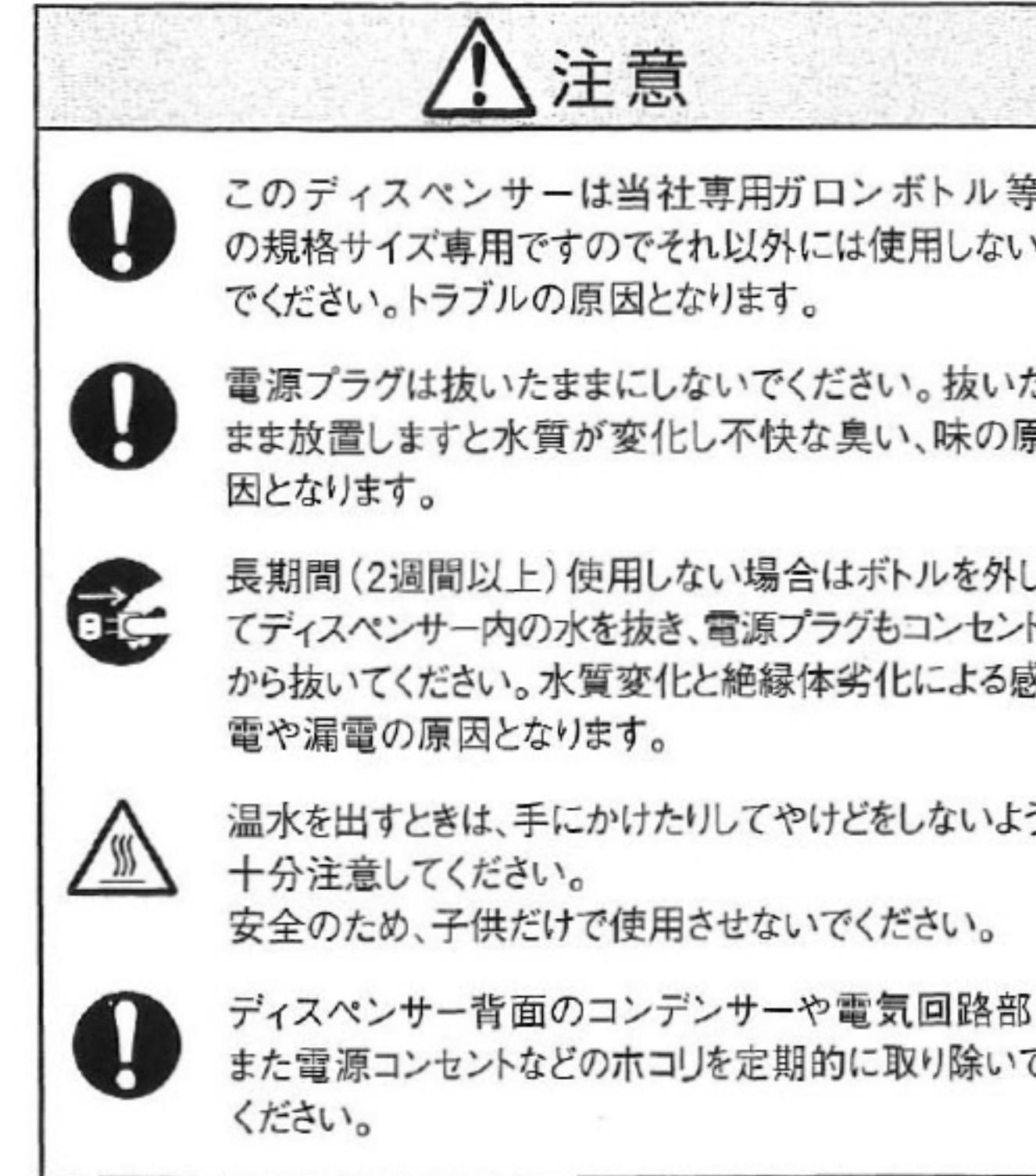
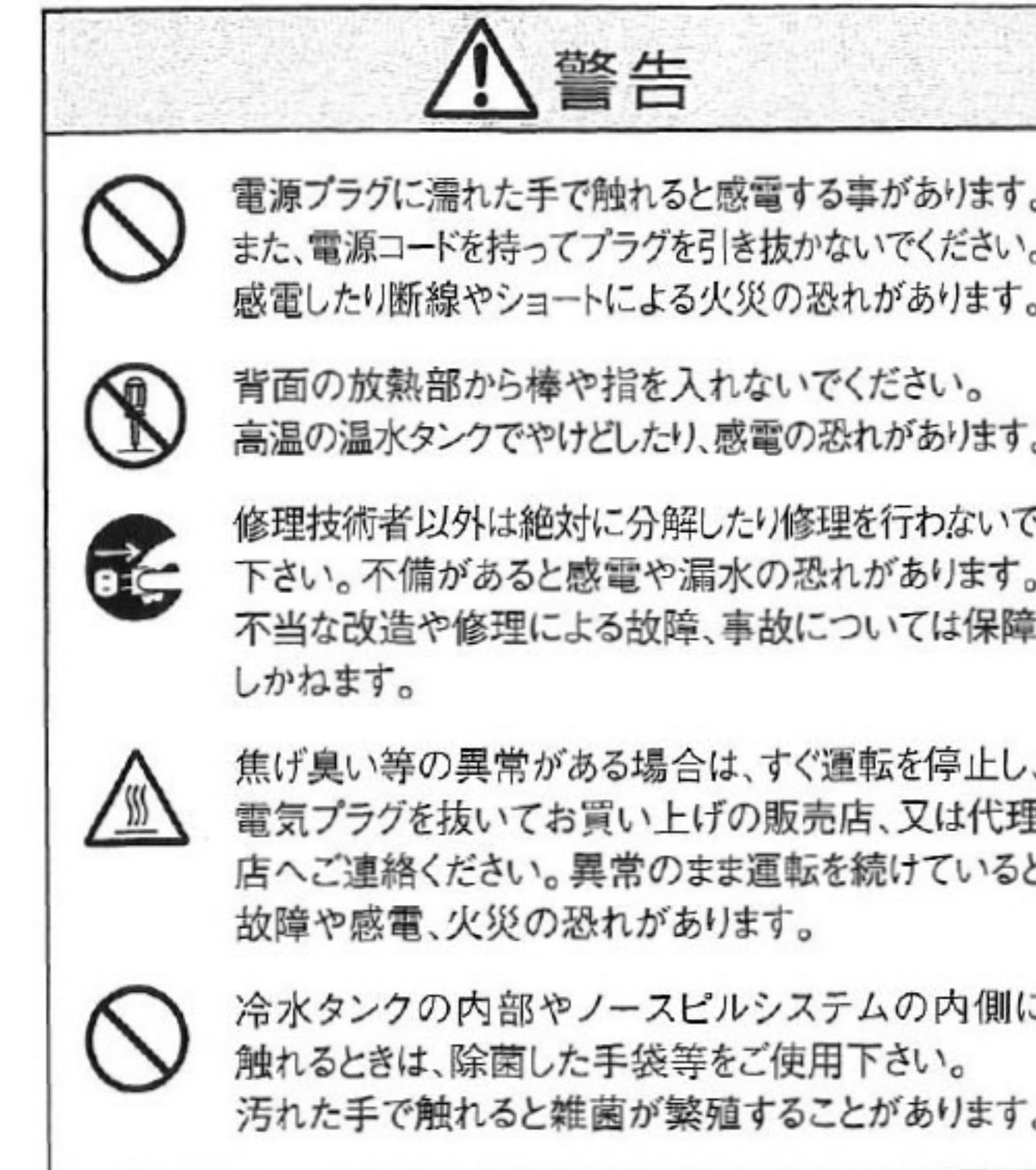
設置、ご使用になる前に、この注意事項をよくお読みになり、正しく使用してください。ここでは誤った取扱いをした時に起こりうる死亡や重症の重大事故につながる可能性がある内容を示しています。これらの警告・注意事項は安全上重要な内容ですので必ずお守りください。

- 警告** 誤った取扱いをした時に死亡や重症につながる可能性が大きいもの
- 注意** 誤った取扱いをした時に人が障害を負う可能性が大きいもの

■ 設置上の注意事項

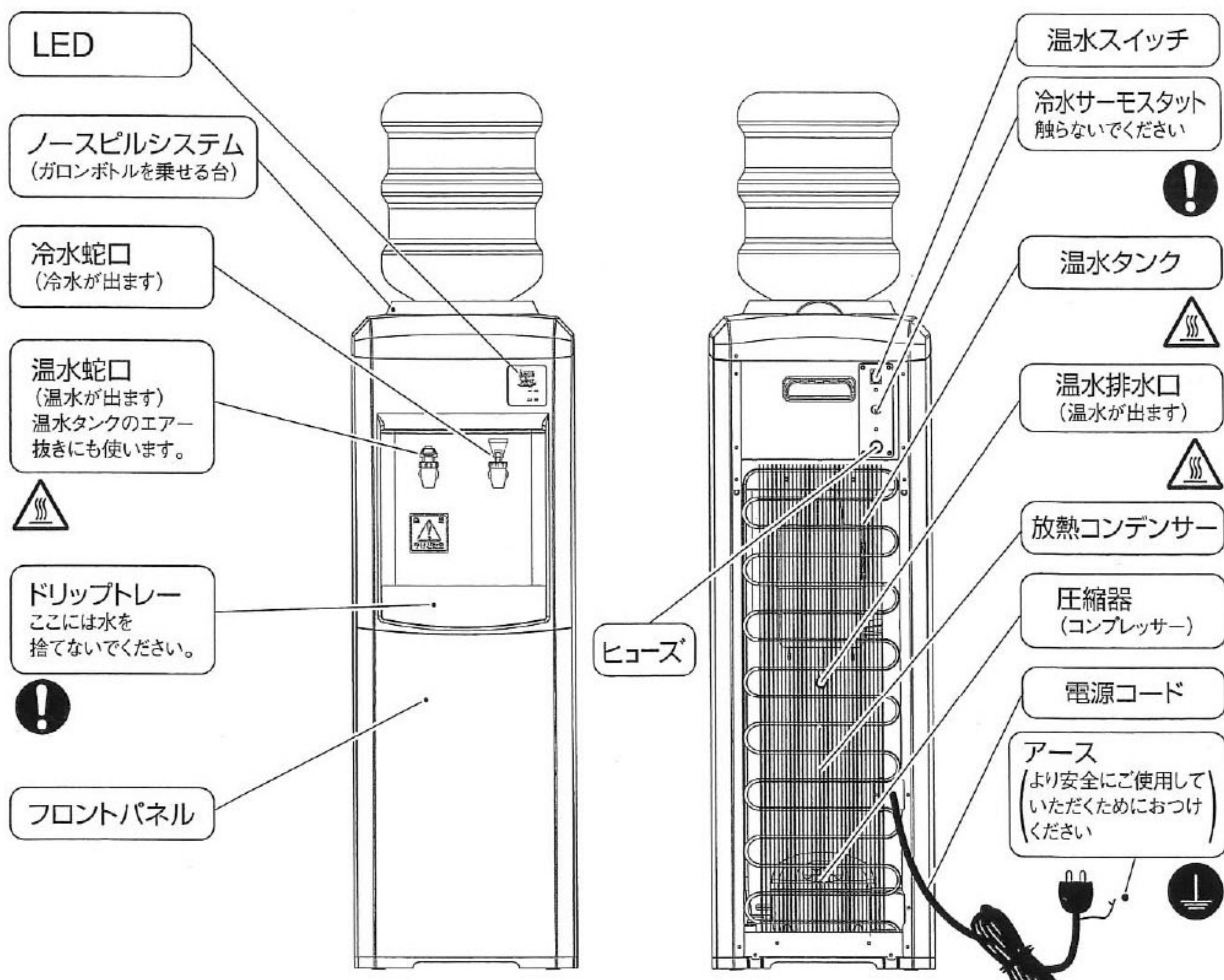


■ 使用上の注意事項



2.各部の名称と仕様

■ 各部の名称



■ 仕様

名 称	温水・冷水ウォーターディスペンサー
型 式	床置型 FHC-6000
サ イ ズ (mm)	320(W)×320(D)×945(H)
重 量	18kg
電 源	単相 100V 50/60Hz
消 費 電 力	加熱 400W 冷却100W
冷 水	連続抽出能力 1.4ℓ 温 度 5℃~12℃ タ ン ク 容 量 約3.4ℓ(ステンレスタンク)
温 水	連続抽出能力 1.4ℓ 温 度 80℃~90℃ タ ン ク 容 量 約1.92ℓ(ステンレスタンク)

※ 仕様は製品改良にともない予告なく変更することがあります。

製造元：OVIO CORPORATION

3.設置方法

1 ディスペンサーを設置します

ディスペンサーを箱より出してください。中袋をはずしコンセントのある場所にセットしてください。

△注意

- ・まだコンセントにはつなげないでください。
- ・平らで安定した場所に壁などから15cm以上離して設置してください。
- ・設置後の本体の移動は電源を切ってから1時間以上経過後に行ってください。また、移動時は本体を45度以上傾けないでください。
- ・アースは万一の感電事故を防ぐために必ず最初に接続してください。
- ・温水排水口がきちんと閉まっているか念のため確認してください。
- ・屋外や直射日光の当たる場所には絶対に設置しないでください。



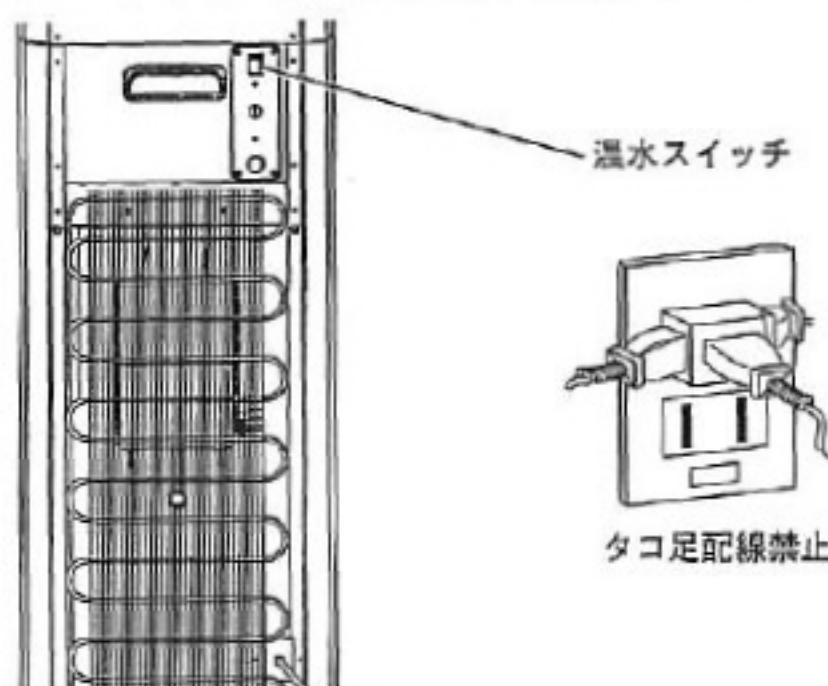
3 ノースピルシステムにセットします

ノースピルシステムの中央部のパイプへボトルを逆さまにして手早くしっかりと差し込みます。タンク内に水が入ると、同時にタンク内の空気がボトル内に上昇します。冷水タンク内が満水になると空気の上昇もなくなります。



5 電源プラグをコンセントに差込み、温水スイッチを入れます。

電源プラグをコンセントに差込み、背面にある温水スイッチをONにします。冷水スイッチはありませんが、この時点で自動的に冷却も開始されます。



△注意 コンセントのタコ足配線は発熱し、火災の恐れがありますので単独で使用してください。

※ 温水を使用しない場合でも、温水スイッチはONにしておいてください。

設置終了後、30分～40分で温水及び冷水が使用可能になります。

※ 温水タンクの空炊きを防ぐために3ガロン、または5ガロンボトル等の水が空にならうと自動的に温水が止まる仕組みになっております。その場合は、できるだけ早く3ガロンボトルを交換してください。長期間交換しないと不快な臭い、味の原因となります。

6 設置後の確認

ボトル付近、コック付近、タンク部及びディスペンサー裏面より水漏れがないかチェックしてください。万一水漏れがあった場合は「6.故障かな?と思ったときは」をご確認の上、お買い上げの販売店、または代理店に連絡してください。
・本体に適合した3ガロンボトルをご使用ください。
・水道水などに詰め替えてご使用になると配管や蛇口が詰まるなど故障や臭いの原因となりますのでおやめください。
・温水を出す時は手にかけたりしてやけどをしないよう十分注意してください。安全のためお子様だけの使用は、絶対にさせないでください。

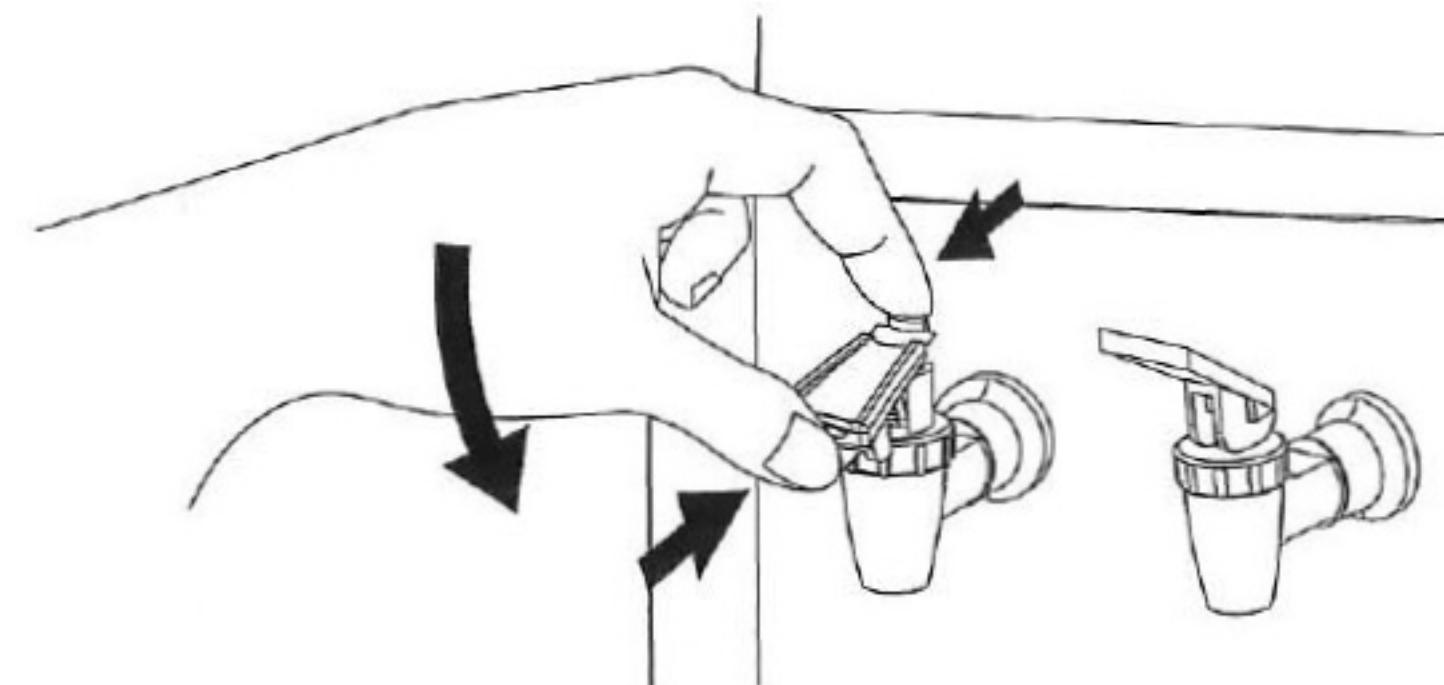
4.ご使用にあたり

冷水蛇口(青いレバー)、温水蛇口(赤いレバー)

青いレバーを押すと冷水、赤いレバーを押すと温水が出ます。水が跳ねることがありますので、コップは必ず蛇口の真下に置いてください。温水は特に注意して、蛇口の近くまでコップを持っていってから操作してください。ボトルが空になんでもタンクに水があれば冷水は出ますが、温水はボトル内の水の圧力でお湯をだしますので水がなくなればお湯はでなくなります。(温水タンク内の空炊き防止装置作用のため)



チャイルドロック式レバーのご使用方法



人指しゆびと親ゆびでレバーを挟み込みながらレバー全体を下げるとき温水が出ます。

△注意

温水を出す時は、手にかけたりしてやけどをしないよう十分注意してください。安全のため、お子様だけのご使用は、させないでください。

■ 冷水、温水の温度について

・冷水温度(設定温度:5°C～12°C)

冷水温度は冷水サーモスタッフの調整により設定変更できますが適温に設定してありますので再調整する必要はありません。通常は手を触れないでください。

・温水温度(設定温度:80°C～90°C)

温水温度は適温に設定してありますので再調整する必要はありません。

■ 長期間使用しない場合

長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてタンクの水抜きを行ってください。電源プラグを抜いた状態で長期間放置しますとタンク内の水質の変化や劣化が生じます。ボトルをディスペンサーから外し、冷水タンクと温水タンク内の水を必ず抜いてください。水抜きについては、「5.お手入れ方法」をご参照ください。

■ ボトルの交換方法

ボトルを外す時は、必ず真上に引き上げてください。止水用のキャップが、ボトルを引き抜くことにより自動的に閉まりますのでボトル内に水が残っていても水は漏れません。

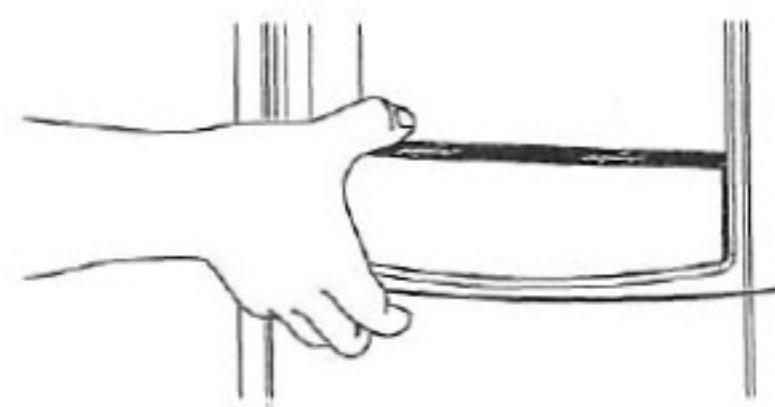
△注意

- ・ゆっくりボトルを引き抜くとキャップが閉まらないことがあります。ボトル内に水が残っている場合は、漏れ出しますのでご注意ください。
- ・新しいボトルに交換した時に止水用のキャップがまれに抜けボトル内に浮かぶ可能性があります。使用には差し支えありませんが、この場合ボトルに水が残っている状態でボトルを抜くと水が漏れますので絶対にボトルを抜かないでください。
- ・構造上わずかですが水がボトル内に残りますので、ご了承お願いします。

5.お手入れ方法

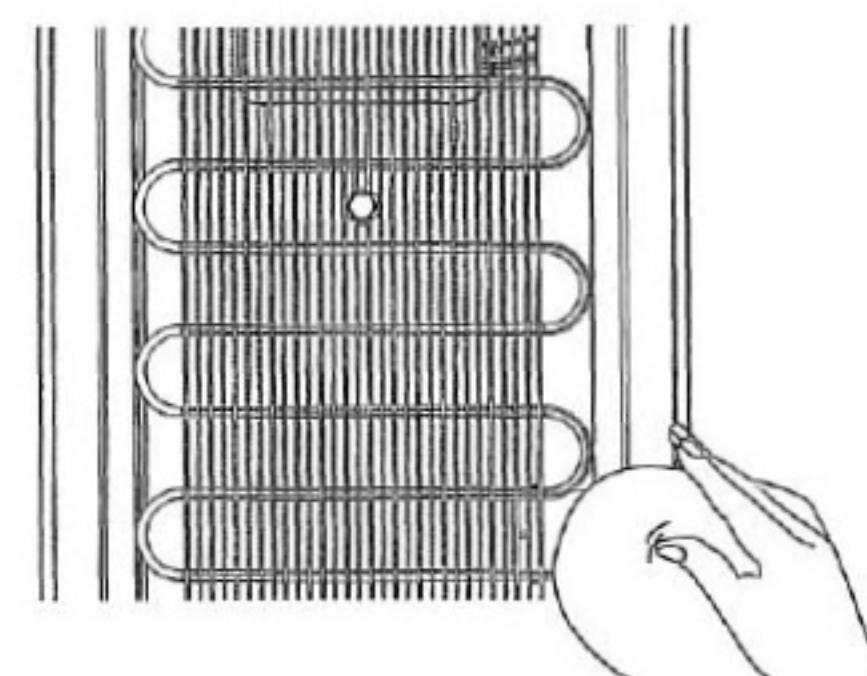
■ 外装/ドリップトレーのお手入れ

外装：やわらかい布に中性洗剤を含ませ拭いてください。
汚れが落ちたら水拭きし、その後再度乾拭きしてください。
ドリップトレー：はずして中性洗剤で洗ってください。



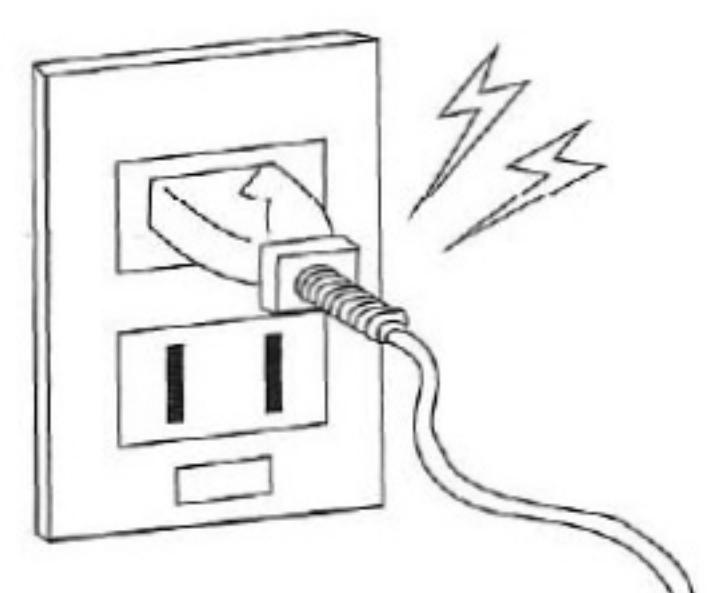
■ 放熱部のお手入れ

ディスペンサーの背面は放熱部となっております。壁に密着させたりホコリが付着すると放熱しにくくなり冷却効果が低下します。
やわらかいブラシ、掃除機等で定期的に掃除してください。



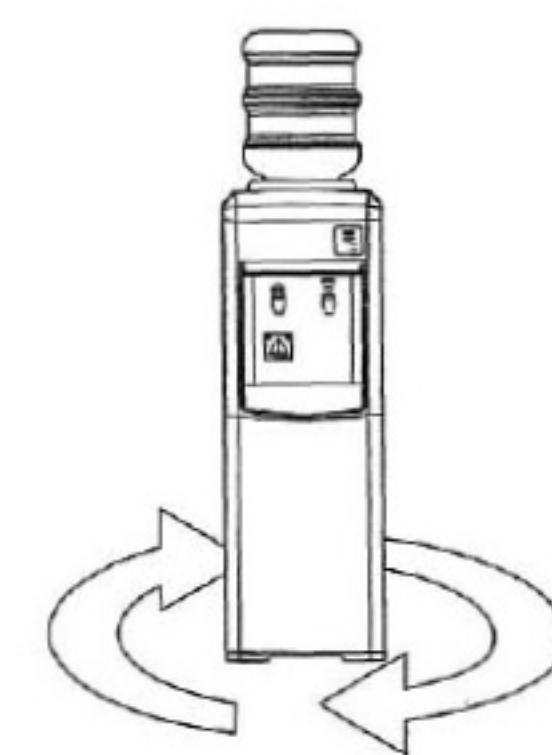
■ 電気コード/プラグの点検

電源コードやプラグに亀裂がないか、またコードが発熱したり重いものの下敷きになっていないか点検してください。
これらは、感電事故や火災の原因になりますので、普段の使用時からこまめに点検してください。



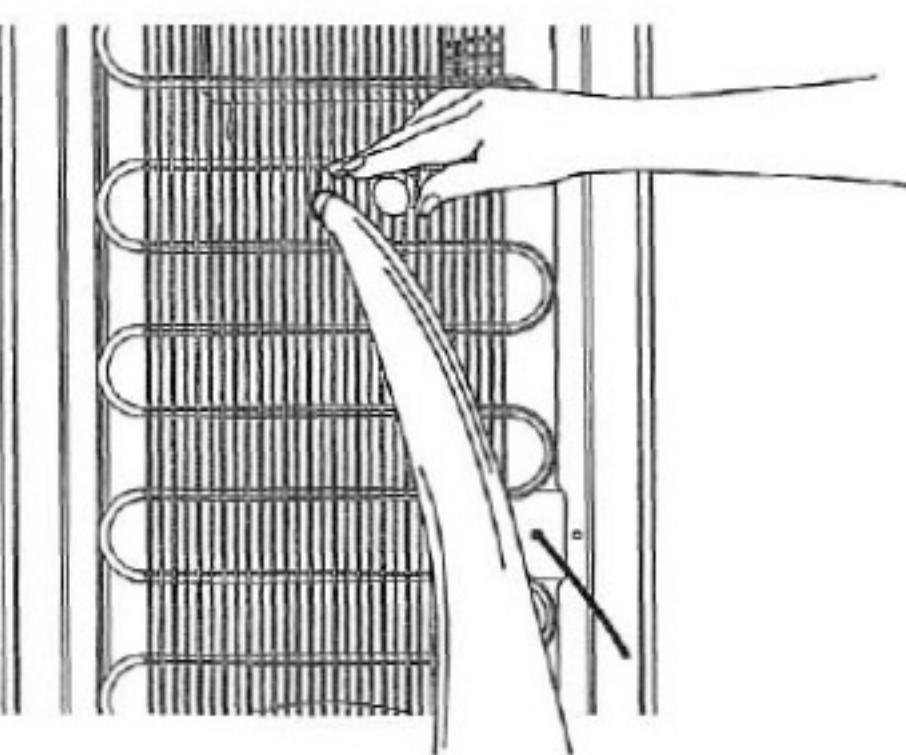
■ 水漏れの点検

ボトルがノースピルシステムに十分に差し込まれていない場合やドレンコックの締りが不完全ですと水漏れを起こします。
定期的にディスペンサーの位置をすらし背面や底部に水が漏れていなか点検してください。



■ タンクの水抜き

水抜きをする場合、冷水は冷水蛇口から抜いてください。
温水は裏側にある温水排水口にあるキャップを外して抜いてください。



注意 温水を抜く場合、必ず電源を抜いてから1時間以上経過後に
(温水が冷めてから) 抜いてください。熱湯が出てやけどの原因
になります。

6.故障かな?と思ったときは

ディスペンサーの調子が悪くなった時は、修理の依頼前に次のことをお調べください。

こんなとき	調べるところ	処置のしかた
水が出ないとき (冷水・温水)	ボトルが空になっていませんか	空焼き防止も含めて、新しいボトルのものに交換してください
	温水タンクのエアーバッキンが不完全になつていませんか	温水蛇口から水が出るまでレバーを押してください
冷水が出ないとき	電源プラグが抜けていませんか	電源プラグを点検してください
	停電またはブレーカーが切れていませんか	ご自宅・オフィス等の電気の配電盤を点検してください
	冷水の出し過ぎ又は冷却時間が短かすぎませんか	一度に大量に出さないようにするか時間を置いて使用してください
	設置場所の温度が高くありませんか	直接日光の当たらない風通しの良い場所に設置してください
	背面の放熱部にホコリが詰まっていますか	背面放熱部を清掃してください
温水が出ないとき	ディスペンサーの背面が壁に近く設置されていますか	背面を壁より15cm以上離して、背面放熱部からの熱が逃げるように設置し直してください
	電源プラグが抜けていませんか	電源プラグを点検してください
	停電またはブレーカーが切れていませんか	ご自宅・オフィス等の電気の配電盤を点検してください
	温水スイッチが入っていませんか	背面の温水スイッチをONに入れてください
水が漏れている (ディスペンサー)	温水の出し過ぎ又は加熱時間が短かすぎませんか	一度に大量に出さないようにするか時間をおいて使用してください
	冷水蛇口または温水蛇口から水が漏れていますか	蛇口が緩んでいる場合がありますので右に廻して締めてください
	温水排水口から水が漏れていますか	温水排水口のキャップをしっかりと閉めてください
水が漏れている (ボトル付近)	タンクに水滴がついていませんか	その場合は涼しい場所にディスペンサーを設置してください
	タンクから水が漏れていますか	ボトルを抜き、水を排出してください (販売・代理店にご連絡ください)
	ボトルがノースピルシステムに不完全に差し込まれていますか	ボトルをきっちり最後まで差し込んでください
騒音(ノイズ) がする	ボトルが割れていますか	ボトルを新しいものに交換してください
	機械本体が傾いていませんか	機械本体を水平に保ってください
	壁や他の製品にぶれていますか	機械本体を壁や他の製品から離してください